



防災・減災研究センター主催  
令和7年度第2回講演会

# 正しく理解し、 もしもに備える

～地盤災害：液状化と建物基礎～

能登半島地震

芸予地震

鳥取西部地震



日時  
2026

# 3/24 火

14:00 ~ 17:00 (開場 13:30)

会場 広島大学東千田キャンパス  
地域連携フロアSENDA LAB

広島市中区東千田町1丁目1-89 慎思棟5階

※駐車場はありません

広島駅から市内電車もしくは路線バス利用、「日赤病院前」下車、徒歩約3分  
※市内電車は1番広島港行きをご利用ください



## 「地震時の地盤の液状化とその対策」

古関 潤一 氏

ライト工業株式会社R&Dセンター・テクニカルオフィサー  
東京大学名誉教授



■講師プロフィール

1987年東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程修了、同年より建設省土木研究所研究員。1994年博士（工学）東京大学、同年より東京大学生産技術研究所助教授。2003年同研究所教授。2014年東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授。2023年より現職。

## 「地盤・基礎から考える建築物の 安全と継続使用性」

金子 治 氏

広島工業大学工学部建築工学科 教授



■講師プロフィール

1983年東京工業大学院総合理工学研究科修士課程修了、2015年千葉大学工学研究科博士後期課程修了、博士（工学）、1983~2018年戸田建設(株)勤務、2018年より広島工業大学教授

申し込みはこちらから

►QRコードより申込みフォームへアクセス

3月9日（月）締め切り

募集70名 ※定員になり次第受付終了

参加費無料

※希望者にCPD, CPDS受講証発行可能



【共催】(一社)中国建設弘済会、地盤工学会中国支部、中国地方防災研究会

問い合わせ 広島大学防災・減災研究センター TEL: 082-424-4312 E-mail: [hrrc@hiroshima-u.ac.jp](mailto:hrrc@hiroshima-u.ac.jp)

